

# Starter Pack と対応する OS についての注意事項

東芝デジタルソリューションズ株式会社

2018 年 10 月

MAGNIA R3510e/R3520e/R3310f/R3320f/T3350f において、これからインストールされる、または現在インストールされている OS によって、対応する Starter Pack のバージョンが異なる場合があります。Starter Pack は、各 OS に対応するバージョンの中で最新のものを適用してください。

## 1. 各 OS に対応している Starter Pack のバージョン

各 OS に対応している Starter Pack のバージョンは下記のとおりです。

### ●各 OS と Starter Pack のバージョンの対応表

OS	OS のバージョン	Starter Pack バージョン S8.11-		
		002.xx	003.xx	004.xx
Microsoft Windows	Windows Server 2012R2 (Standard / Datacenter)	○	○	○
	Windows Server 2016 (Standard / Datacenter)	○	○	○
Red Hat Enterprise Linux	Red Hat Enterprise Linux 6.9(x86_64)	○	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 7.3	○※	○※	×
	Red Hat Enterprise Linux 7.4	○	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 7.5	×	×	○
VMware	VMware ESXi6.0 update3	○	○	○
	VMware ESXi6.5 update1	○	○	○
	VMware ESXi6.5 update2	×	×	○
	VMware ESXi6.7	×	×	○

○ : 対応、× : 非対応

※ただし、Red Hat Enterprise Linux 7.3 をインストールする場合は、Starter Pack バージョン S8.11-004.xx にて一部のファームウェアのアップデートが必須となります。その為、Starter Pack バージョン S8.11-004.xx にてファームウェアのアップデートを実施した後に、Starter Pack バージョン S8.11-003.xx にて、一部のファームウェア以外をダウングレードする作業が必要になります。

本書の「3. OS が Red Hat Enterprise Linux 7.3 の場合の注意事項」、及び「Red Hat Enterprise Linux 7 インストール手順書」を参照してください。

## 2. ご使用の MAGNIA に適用されている Starter Pack のバージョンの判別方法

ご使用の MAGNIA R3510e/R3520e/R3310f/R3320f/T3350f に現在適用されている Starter Pack のバージョンの確認方法は下記のとおりです。

### ●ファームウェアバージョンの組み合わせによる Starter Pack のバージョンの判別表

iLO5 ファームウェアのバージョン	EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン	適用されている Starter Pack のバージョン
1.15	—	S8.11- <b>002</b> .xx
1.20	—	S8.11- <b>003</b> .xx
1.30	—	S8.11- <b>003</b> .xx
1.35	3.10.222	S8.11- <b>003</b> .xx
1.35	3.20.154	S8.11- <b>004</b> .xx
1.38	—	S8.11- <b>004</b> .xx

※ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョンが「-」となっている箇所は、iLO5 ファームウェアのバージョンの確認のみで適用されている Starter Pack のバージョンを判別できます。

#### [ファームウェアバージョンの確認方法]

iLO5、EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョンの確認には、以下 2 つの方法があります。

#### ●Starter Pack 適用対象の本体装置にて確認する場合 < システムユーティリティでの確認 >

- (1) 対象の本体装置の電源を入れ、POST 中に <F9> キーを押しシステムユーティリティを起動します。
- (2) 「System Information」→ 「Firmware Information」の順に選択すると画面に表示される各ファームウェアのバージョン情報が表示されます。
- (3) 「iLO5 Firmware」、「EXPRESSBUILDER」のバージョンを確認します。
- (4) バージョン確認後は、<ESC>キーまたは「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了します。  
※システムユーティリティの詳細は、メンテナンスガイドの「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照してください。

#### ●リモート環境から確認する場合 < iLO WEB インターフェースからの確認 >

- (1) リモート環境において、iLO WEB インターフェースにログインします。
- (2) 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択します。
- (3) 画面に各ファームウェアのバージョンが表示されます。
- (4) 「iLO5 Firmware」、「EXPRESSBUILDER」のバージョンを確認します。  
※iLO WEB インターフェースの詳細は、iLO5 ユーザーズガイドを参照してください。

### 3. OS が Red Hat Enterprise Linux 7.3 の場合の注意事項

Red Hat Enterprise Linux 7.3 を新規にインストールする、または今後も使用頂く場合は、適用されている Starter Pack のバージョンにより、下記の作業を実施する必要があります。

- (1) Starter Pack バージョン S8.11-004.xx にてファームウェアのアップデート
- (2) Starter Pack バージョン S8.11-003.xx にて、**一部のファームウェア※以外**をダウングレード
- (3) EXPRESSBUILDER の 3.10.222 の適用
- (4) 一部のファームウェア※については、適時最新のファームウェアを適用してください。

MAGNIA ダウンロードサイトにて Starter Pack バージョン S8.11-004.xx に含まれているものより新しいファームウェアがリリースされている場合があります。

※一部のファームウェアとは、System ROM、Power Management Controller、RAID コントローラ、iLO5、iLO5 言語パック、および HDD/SSD 製品のファームウェアです。

#### ●新規に Red Hat Enterprise Linux 7.3 をインストールする場合

適用されている Starter Pack のバージョン ※ 1	Starter Pack ファームウェア アップデート 作業※ 2	Starter Pack ファームウェア ダウングレード 作業※ 3	EXPRESSBUILDER ファームウェア 3.10.222 の 適用作業※ 4	Red Hat Enterprise Linux 7 インストール手順書の対象項目
<b>S8.11-002.xx</b>	<b>必須</b>	<b>必須</b>	<b>必須 (アップデート)</b>	<b>すべて</b>
<b>S8.11-003.xx</b>	<b>必須</b>	<b>必須</b>	—	<b>すべて</b>
<b>S8.11-004.xx</b>	—	<b>必須</b>	<b>必須 (ダウングレード)</b>	<b>すべて</b>

—：作業は不要です

#### ●既に Red Hat Enterprise Linux 7.3 を使用されている場合

適用されている Starter Pack のバージョン ※ 1	ファームウェア アップデート 作業※ 2	ファームウェア ダウングレード 作業※ 3	EXPRESSBUILDER ファームウェア 3.10.222 の 適用作業※ 4	Red Hat Enterprise Linux 7 インストール手順書の対象項目
<b>S8.11-002.xx</b>	<b>必須</b>	<b>必須</b>	<b>必須 (アップデート)</b>	<b>「付録 ファームウェアのダウングレード」のみ</b>
<b>S8.11-003.xx</b>	<b>必須</b>	<b>必須</b>	—	<b>「付録 ファームウェアのダウングレード」のみ</b>

—：作業は不要です

※ 1 「2.ご使用の MAGNIA に・・・」で判別した Starter Pack のバージョンです。

※ 2 Starter Pack バージョン： S8.11-**004**.xx を使用します。

※ 3 Starter Pack バージョン： S8.11-**003**.xx を使用します。

※ 4 EXPRESSBUILDER アップデートツール バージョン：E8.11-003.xx を使用します。

#### 4. ファームウェアをアップデートするには

- ・ファームウェアをアップデートするには、MAGNIA のダウンロードサイトより対象の Starter Pack をダウンロードしてください。
- ・アップデート手順は、ダウンロードページに記載しています。必ず記載の手順に従い実施してください。
- ・MAGNIA ダウンロードサイトにて Starter Pack に含まれているものより新しいファームウェアがリリースされている場合があります。適時最新のファームウェアを適用してください。
- ・IE ファームウェア、SPS ファームウェアのアップデートは Starter Pack には含まれていません。MAGNIA ダウンロードサイトよりリリースされる最新のファームウェアを適時適用してください。
- ・EXPRESSBUILDER をアップデートするには、MAGNIA のダウンロードサイトより対象の EXPRESSBUILDER のアップデートツールをダウンロードしてください。

※ダウンロードにはご使用の本体装置の製品形番、製造番号の入力が必要となる場合があります。

#### 5. ファームウェアをダウングレードするには

- ・現在、ファームウェアのダウングレードが必要となる OS は、Red Hat Enterprise Linux 7.3 のみです。
- ・ファームウェアをダウングレードするには、対象の Starter Pack を MAGNIA ダウンロードサイトから入手してください。
- ・ファームウェアをダウングレードする方法は、「Red Hat Enterprise Linux 7 インストール手順書」の「付録 ファームウェアのダウングレード」に記載の手順に従い実施してください。
- ・EXPRESSBUILDER のダウングレード手順は、対象の EXPRESSBUILDER のダウンロードページに記載されているアップデート方法と同じ手順です。記載の手順に従い、実施してください。

※ダウンロードにはご使用の本体装置の製品形番、製造番号の入力が必要となる場合があります。

---

#### 商標について

Linux®は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、掲載の会社名、製品名およびサービス名は登録商標または商標として使用されている場合があります。また、記載のシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示 (®、™) を付記していません。

#### 本書について

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更する可能性があります。

弊社の許可なく、本書に記載の内容を複写・転載することを禁じます。

Rev.A1